

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	おおたかの森ホール整備事業			会計	款	項目	大事	小事	
				01	10	05	12	01	52
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	生涯学習課				
施策	3-4	ながれやま市民文化の継承と醸成		主管課長	中西 直人				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	おおたかの森ホール利用者	意図	文化芸術の推進及び市民等交流の進展のための拠点を整備する。
事業内容	平成31年度に開館予定のおおたかの森ホールの整備を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	平成23年度に流山おおたかの森駅前市有地活用基本方針が策定され、平成27年度に流山おおたかの森駅前市有地活用事業の事業者を選定、平成28年度に造成工事に着手している。平成31年2月に施設の引渡しが行われた。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
指標で表すことができない定性的な成果	平成31年度の開館に併せ、文化芸術・市民等交流事業に利用できる施設として、備品購入のほか、絵画展示ブース設置工事及び駐車場機器設置工事を行った。			目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 平成30年度は、前年度から継続して建設工事を行い、平成31年2月に施設の引き渡しが行われた。また、施設に必要な備品を購入するほか、絵画展示ブース設置工事及び駐車場機器設置工事を行い、開設に備えた。			
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)				110,597,233			
事業費(b)(円)				104,005,233			
うち一般財源				104,005,233			
職員給与費(c)(円)				6,592,000			
人役・職員(人)				1.00			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	C 必要性は低下すると思われる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	VI 縮 小 （改善ではなく、他の事業との統合又は縮小すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	効果的な予算の執行を図るため、備品を購入し、工事を行う。	③取組における課題(Check)	利用実態に応じ、必要な備品を購入する。
②H30に実施した取組(Do)	文化芸術事業や市民等交流事業を行うために必要な備品等の購入のほか、絵画展示ブース設置工事及び駐車場機器設置工事を行った。	④課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	モニタリングや利用者アンケート等を通じて、利用者ニーズの把握に努め、今後の備品購入の検討を図る。